



生駒市立大瀬中学校

校長室から

平成29年11月 2日

第 5 号

校長 高島智春

学級で仲間意識を高める

2学期も残すところあと約半分となりました。今まで文化発表会や体育大会があり、中間テストもありました。勉強に行事に「自分磨き」ができていますか。



大中ソーラン（体育大会）

2学期後半も自分をより良くするために努力して自分を磨きましょう。さて、10月30日の全校集会で次のような話をしました。

もうすぐ11月になります。気温も下がり、少しずつ寒くなってきました。体調には十分気をつけて元気に過ごしてほしいと思います。

さて、体育大会が終わってもう20日経ちます。当日お越しいただいた来賓の方々から「生徒が学級のみんなで力を合わせて、精いっぱい競技している姿に感動しました」という感想をいただきました。私も本当にその通りだと思いました。競技をしている皆さんの姿は立派でした。

体育大会では学級の優勝をめざし、みんなで声をかけ合って学級のために力を出し合いましたね。その時皆さんは、学級の中で仲間意識を高めたことだと思います。体育大会が終わった今、あの時と同じように仲間意識がありますか。日々の学級での生活では、体育大会のような優勝するためや勝つためといった目的はありませんが、学級という集団で生活するためには、やはりこの仲間意識が必要です。

仲間意識のもとになっているのは、周りの人を大切にすることであり、仲間を大切にすることがなければこの気持ちは生まれてこないでしょう。仲間意識が高い学級は、一人一人が大切にされる集団です。そんな人に温かいぬくもりのある学級にするためにも仲間意識を持ちましょう。

「進路」 ～自信と誇りを持つ～

来週から3年生は「進路懇談会」を、そして2年生は「職場体験」を行います。3年生は、いよいよ自分の進路について具体的に考えていく時期になってきました。これからの進路選択がすぐに将来の仕事に結びつかないかも知れませんが、少なくとも将来を見ずして進路を考える必要があります。また、2年生は実際の仕事を体験して、働く人々から働くことや生きることなどを学び、今後の進路を考える機会にしてもらいたいと思っています。

仕事をするということは、うれしいこともつらいこともあるけれど、自分が自信と誇りを持って生きていくことではないかと思います。それは、仕事をしている人は、その仕事の専門家・プロだからです。「この仕事のこの分野では誰にも負けない」という自信と誇りがあるからです。そして、皆さんがこれから決めていく「進路」は自分が自信と誇りを持つためのステップになるのです。学校では皆さんが自分に誇りを持って生きていく生き方ができるよう応援していきたいと思っています。

PTAバザーへのご協力ありがとうございました

今年の文化発表会のPTAバザーバザーの収益金は19,650円でした。今後、文化鑑賞会の公演料に使わせていただきます。バザー品を提供していただいた皆さま、バザー品を購入していただいた皆さま、そして提供品の回収やバザーの準備、販売をしていただいたPTA校外指導部の皆さま、ありがとうございました。

授業参観へのご参加ありがとうございました

10月26、27日に授業参観、懇談会、交流会、進路説明会を行いましたところ、多くの保護者の皆さまにご参加いただきました。ありがとうございました。今後とも本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。